

キャリア教育の全体計画

墨田区立竪川中学校

日本国憲法・教育基本法・ 学校教育法 学習指導要領 中学校教育課程編成要領		学校教育目標 1 ゆたかな心〈やさしく〉 2 ひろい知性〈かしこく〉 3 すこやかな身体〈たくましく〉		子どもの実態 保護者の願い 教師の願い 地域の実態など	
目指す生徒像					
心豊かな、美しい感性をもった生徒 ①自分を大切にする生徒 ②他人を思いやる生徒 ③感謝や奉仕の心をもつ生徒		意欲的に学習する生徒 ①授業に真剣に取り組む生徒 ②様々なことに興味や関心を示す生徒 ③共に学ぶ姿勢のある生徒		たくましく、何事もやりぬく生徒 ①チャレンジする生徒 ②ねばり強く、やり遂げる生徒 ③責任感のある生徒	
進路指導 指導の重点					
中学校は、「夢を叶える場所」「夢をかなえるために自分を鍛える道場」として、生徒、保護者、地域の夢を実現できるような指導を展開する。 ①自己理解を深め、自らの長所を生かすことができる態度を育成する。 ②キャリア教育を充実させ、主体的に進路を選択できる能力を育て、自らのキャリアデザインを作成する。 ③生き方学習を充実させ、新たな職業にも視点を当て、望ましい勤労観・職業観を培う。 ④自らの生き方を考えさせるため、企業や上級学校と連携した啓発的な学習体験を実践する。			⑤主体的な学習に結び付けるため、堅中ハローワークを活用した職業体験を効果的に実施する。 ⑥職業調べ・職場訪問・上級学校訪問・職業講話など、発達の段階に応じた指導を実践する。 ⑦個に応じた指導の一層の充実を図るため、資料・情報の収集及び提供・活用の促進を図る。 ⑧地域人材を活用した、パワーアップ面接練習会を実施し、生徒の進路保障に役立てる。		
各学年の重点目標					
第1学年		第2学年		第3学年	
①進路学習への関心を高め、夢や希望をもって、充実した中学校生活が送れるようにする。 ②自分自身のことを、客観的にとらえられることの大切さを見理解させる。 ③集団の中で自分を生かし、協力し合って生活することの大切さを理解させる。 ④身近に働く人々の姿や、考え方に触れることにより、職業の種類や働くことへ興味をもち、関心を高め、職業選択能力の育成や職業・労働観の形成を図る。		①学習することと、働くことの目的や意義を理解させ、集団の中で自己を磨こうとする態度を育てる。 ②自主的にボランティア活動に参加し、人間関係のあり方、初回の自己の役割の自覚、及び肯定的な自己認識の形成を促し、他者のために努力することの尊さを理解する。 ③進路の希望を明らかにさせ、自己の能力・適性を踏まえた進路計画を立てる。 ④職業や上級学校、資格について調べさせ、その情報を自己の進路選択に生かす態度を育てる。		①将来を見通した進路選択ができるよう、具体的な進路の計画を立てさせる。 ②将来に対する不安を解消するために、お互いに協力して進路に向かい、努力していこうとする態度を育てる。 ③自分の進路に誇りをもち、最高学年として責任ある行動がとれるようにする。 ④具体的な進路先についての生きた情報を収集し、具体的な真を先の最終決定に、踏み出せるようにする。	
各学年の具体的な活動					
第1学年		第2学年		第3学年	
普通救急救命講習 職業調べ 職業講話会 社会人講師授業 校外学習におけるキャリア教育		上級学校調べ 職業体験 社会人講師授業 校外学習におけるキャリア教育		上級学校訪問 サクセス面接講座 社会人講師授業 パワーアップ面接練習会 高校の先生による授業 社会に旅立つための学習	
キャリア教育と関連しあいながら支えとなるもの					
各教科		総合的な学習の時間		道徳	
				特別活動	
				学校行事	
進路指導実践の基盤となるもの					
①全教職員の、組織的な協力体制の確立と研修の充実。 ②進路データ(資料など)の整備・充実と効果的な利用。 ③関係諸機関、地域、企業、上級学校との密接な連携。 ④3年間の見通しをもった、組織的な指導の充実。 ⑤指導内容の公開による共通理解の確立。 ⑥進路学習の充実。 ⑦学年、学級活動の充実。			⑧各学力調査への取組と、結果の分析の活用。 ⑨学校経営における、「夢を叶える場所」「夢を叶えるために自分を鍛える道場」の具体的な指導及び展開。 ⑩家庭学習の充実。 ⑪家庭との連携、協力体制。		